

## 海外留学 春募集要項 (2021年6月締切分)

～2021年秋開始オンラインプログラム/2022年春出発プログラム～  
早稲田大学 留学センター

2021年5月21日更新

### ◆出願に際しての注意点◆

- この冊子に書かれていることを熟読し、プログラムリストの内容をよく確認、理解した上で出願してください。
- プログラム候補者となった後は、原則として辞退することはできません。正当な理由なく辞退した場合、それ以降の留学センター海外留学プログラム（短期プログラムを除く）への応募資格が失われます。
- プログラム候補者となった後においても、次のような場合は渡航直前や渡航後であっても、留学中止の勧告を行うことがあります。その場合、それまでにかかった費用は自己負担となり、留学センターからの返金はありませんので予めご了承ください。
  - 学業不振の場合
  - 書類提出の締め切りを守らない、必要な手続きを行わない場合
  - 留学をするにふさわしくないと留学センターが判断した場合
  - 新型コロナウイルスの感染状況

**※外務省の感染症危険情報レベルや各国の入国状況、協定校の実施形態などの最新状況を踏まえ、早稲田大学または協定校の判断で、留学中止もしくはプログラム形態の変更となる場合があります。**
- 各学部・研究科で独自に行われている箇所間協定プログラムへの出願については、直接所属学部・研究科の事務所に確認してください。
- 今回の2021年度春募集(2021年6月締切分)の半期後出発のCS-1S(1 Semester)プログラムについては、2021年秋(半期後)より開始となるオンラインでの留学プログラムのみ募集します。

### 更新履歴

	更新日	内容(項目)
1	5月18日	出願に際しての注意点部分(P. 1)、出願必要書類提出「②海外留学プログラム誓約書」部分(P. 14)
2	5月21日	WEB出願登録 登録先 URL 部分(P. 11)

### ◆目次◆

	ページ
1. 対象プログラム概要	p. 2
2. 出願・選考スケジュール	p. 4
3. 出願資格・要件について	p. 6
4. 今回の募集からの変更点(追加情報)について	p. 8
5. オンラインでの留学について	p. 10

6. 学内選考出願・選考方法について	p. 10
7. 候補者の諸手続きについて	p. 17
8. 危機管理について	p. 18

## 1. 対象プログラム概要

### 対象プログラム概要

主として1学年相当期間（1学期間のプログラムも一部あり）、海外協定大学に留学する中・長期プログラムです。中・長期プログラムにはそれぞれに違う特徴を持ったプログラムがあり、400校を超える海外協定校と連携しながら提供しています。各自のレベルや目的に合わせて留学プログラムを選択してください。ラインナップや詳細な情報については、必ず最新の海外留学プログラムリストをご確認ください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>

### (1) プログラム名称とその特徴

#### ①Exchange Programs- Regular Academic Programs (EX-R)

大学間あるいは箇所間の交換協定に基づき留学する制度です。留学期間は原則として1学年相当期間ですが、1学期間のものもあります。最初から比較的高い語学力が要求され、現地の学生と共に通常科目を履修するプログラムです。人数枠は通常各校1～3名です。学費は原則として本学に支払い、留学先大学の学費は免除されます。

#### 【費用について】

EX プログラムに参加する場合、早稲田大学での所属箇所の学費等を支払うことにより、留学先大学での学費が免除されます（一部プログラムを除く）。

- ・ 宿舍費や食費（プログラムリストの” EST. ROOM & BOARD” に示されている金額）は渡航後にご自身で留学先大学に支払うことがほとんどです。また、協定校によってその項目は異なりますが、College Fee、Technology Fee、Insurance Fee、Mandatory Fee 等、学費以外に現地で別途費用がかかる場合があります。その金額は留学先大学によって異なりますが、場合によって年間10万円を超える負担が必要となることがあります。
- ・ 延長生で交換留学にて留学をする学生については、学費の取り扱いが異なります。延長生は所属学部・研究科に確認のうえ、出願時に必ず所属事務所および留学センターに申し出るようにしてください。

#### ②Exchange Programs- Language Focused Programs (EX-L)

大学間あるいは箇所間の交換協定に基づき留学する制度です。留学期間は原則として1学年相当期間ですが、1学期間のものもあります。外国語学習を中心としたプログラムで、語学力を磨きたい人にお勧めです。ただし、このプログラムを提供している大学は比較的少ないため、対象校の確認をしてください。人数枠は通常各校1～3名です。学費は原則として本学に支払い、留学先大学の学費は免除されません。

#### 【費用について】

上記、EX-R の該当箇所をご確認ください。

### ③ Customized Study Programs- Regular Academic Programs (CS-R)

留学先大学が早大生のために定めるカリキュラムに参加するプログラムです。最初から留学先大学の通常カリキュラムの中で、現地の学生とともに通常科目を履修できます。留学は原則として1学年相当期間ですが、1学期間のものもあります（CS-R(1semester)プログラム）。学費は原則として本学のものは免除になり、留学先大学に所定のプログラムフィーを支払います。

#### 【費用について】

プログラムフィーには、現地での学費、プログラム開発・運営費（1学年期間 10 万円、1 学期間 5 万円）などが含まれています（プログラムリストの“EST. TUITION”に示されている金額）。

- ・ 宿舍費や食費（プログラムリストの“EST. ROOM & BOARD”に示されている金額）、また、設備費やオリエンテーション費等は渡航後にご自身で留学先大学に支払うことがほとんどですが、いくつかのプログラムでは、プログラムフィーに含めて早稲田大学に納めていただく場合があります。
- ・ プログラムリストにある金額は、留学先大学の学費の値上げ、為替レートの変動、外国政府の財政状況や政策変更などに伴い、金額が上昇する場合があります。実際の納入は、留学先大学からの請求金額を留学センター規定レートにて日本円に換算した金額でお支払いいただきます。
- ・ プログラムフィーは、指定期日までに留学センターの指定口座に必ずお振り込みください。
- ・ 同じ国への留学であっても、請求金額が確定する時期によって、換算レートが変動します。
- ・ “EST. ROOM & BOARD”の金額には昨年度実績ベースではないものも含まれています。

### ④ Customized Study Programs- Language Focused programs (CS-L)

留学先大学が早大生のために定めるカリキュラムに参加するプログラムです。CS-L プログラムの特徴は、外国語学習を中心としながら、語学レベルに応じてテーマに基づいたカリキュラムを履修できる点です。留学は原則として1学年相当期間ですが、1学期間のものもあります（CS-L(1semester)プログラム）。学費は原則として本学のものは免除になり、留学先大学に所定のプログラムフィーを支払います。

#### 【費用について】

上記、CS-R の該当箇所をご参照ください。

## (2) 留学期間について

留学期間は、プログラムによって異なります。1 学年間 (1Y)、1 学期間 (1S) などのプログラムがあります。出願に当たっては留学期間についてよく理解したうえで出願してください。

- プログラム期間の延長は原則として認められないため、留学期間終了後は必ず帰国し、所属学部・研究科にて所定の手続きを経る必要があります。

- 特別な事情を除いて、プログラムには全期間終了まで参加することが求められます。
- 留学期間中は、早稲田大学での科目履修はできません。ただし、留学終了学期が春学期の場合、春学期後半(夏クォーター)に実施する科目を履修する「帰国後登録」が可能となる場合があります。こちらについての詳細は各所属学部にご確認ください。
- 自己都合により途中帰国した場合、プログラムフィー、早稲田大学学費、その他留学にかかわる費用は返金されません。

## 2. 出願・選考スケジュール

### (1) 出願までのステップ

以下、チェックリストを参照し、学内選考までの出願ステップを確認してください。

	チェック内容	期限	チェック
ステップ1	留学の手引きや募集要項の熟読	出願前	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュールや、プログラムによる選考の違いを確認</li> <li>・海外留学FAQ(よくある質問)などHPをご確認ください。 <a href="https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/faq">https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/faq</a></li> </ul>		
ステップ2	プログラムリスト、プログラムオーバービューの確認	出願前	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身のGPAの計算(学内選考用、募集要項p.8参照)</li> <li>・志望するプログラムでのTOEFL、IELTS、GPA、国籍等の制限がないか確認</li> <li>・留学先大学の学部ごとに決められている要件を満たしているか確認</li> </ul>		
ステップ3	語学試験の公的証明書の準備	出願前	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・証明書の取り寄せ</li> <li>・TOEFL/IELTSのセクションスコア、各プログラムの要件を確認</li> </ul>		
ステップ4	WEB出願登録	6月7日(月) 17:00まで	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早めに登録を済ませる</li> <li>・登録するプログラムの種別(EX or CS-R or -L)言語を確認</li> <li>・登録後のメール受信確認</li> </ul>		
ステップ5	出願書類提出	6月9日(水) 17:00まで	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募集要項を確認し、提出する書類を期日までに送付。</li> <li>・提出(送付)前に自身の控えとしてコピーをとっておく。</li> </ul>		
ステップ6	面接試験の受験		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非英語EX-Rプログラムは受験必須</li> </ul> ※非英語EX-Rはすべてのプログラムの語学要件を満たす公的証明書を出している出願者は受験免除		
ステップ7	選考結果発表の確認		

## (2) 出願・選考スケジュール

所定の日時以外での出願登録、書類受付や選考試験等は一切行いません。必ずスケジュールを確認し、選考を受けてください。指定の日程で選考試験が受けられない場合や出願できない場合は、選考の対象外となりますので注意してください。

2021年5月12日更新

※内容は変更となる場合があります。

### 【出願選考スケジュール】

日程	時間	内容・会場
5月7日(金)～	順次	プログラムリスト情報公開開始
5月14日(金)		<b>プログラムリスト プログラム追加最終日</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月14日(金)まで順次プログラムリストにてプログラムを追加、更新します。</li> <li>・以降はプログラムの追加はありませんが、一部プログラムについては内容が確定していない場合があります。プログラムリスト内、“CURRENT STATE”をご確認ください。(「確定情報」となっているか確認してください)</li> <li>・全ての情報が「確定情報」となるのは、5月21日(金)です。</li> </ul>
5月24日(月)～ 6月7日(月)	正午～ 17:00 締切	<b>WEB出願登録</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MyWaseda申請フォームにて。</li> <li>・最終日は大変混み合い、締め切り時間内に受け付けができず、出願ができないことがあります。前日までに希望校を検討して登録するようにしてください。</li> <li>・<b>終了時間に注意</b> 締切後の登録はいかなる理由があろうと受け付けません。</li> </ul>
6月2日(水)～ 6月9日(水)	最終日 17:00 締切	<b>出願必要書類提出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・投函もしくは郵送での提出となります。指定された「出願書類提出チェックリスト」および必要書類を揃えた上で、ご自身が用意したA4サイズの封筒に書類を入れ、封筒表面のわかりやすい場所に「2021春募集 応募書類在中」を記入し、提出してください。</li> <li>・<b>期限に注意</b> 期限を過ぎての提出(到着)はいかなる理由でも認められませんので早めに準備してください。詳細については、本募集要項P.13-15をご確認ください。</li> </ul>
6月15日(火)～ 6月23日(水)		<b>学部・研究科留学適性判断</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面接等、所属事務所により連絡があります。</li> <li>※内容は各所属学部によって異なります。</li> <li>※面接を実施しない場合、連絡はありません。</li> </ul>
6月19日(土)	後日連絡	<b>英語面接試験</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非英語 EX-R プログラム応募者対象</li> <li>※対象者には別途連絡をします。</li> </ul>
6月30日(水)	13:00以降～	<b>学内選考結果発表</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MyWaseda「お知らせ(個人宛・所属事務所から・重要なお知らせ)」にて</li> </ul>

### 3. 出願資格・要件について

#### (1) 全プログラムの出願資格

以下の全ての出願資格を満たさない場合は、候補者として選出されません。

- (1) プログラム出願時および留学期間中を通して、本学の学生（正規課程）として在籍し、学業成績・人物ともに優秀な者であること。
- (2) 出願しているプログラムの出願要件を満たしていること。（大学院生、学部生、学年、国籍などが限定されているものがあります）

#### 【注意点】

- 出願するにあたり事前に所属学部・研究科に出願の可否について確認してください。
- 出願先によっては、出発時に早稲田大学で4セメスター（4学期間）修了していること等、別途規定が設けられている場合もあります。プログラムリストに記載された出願要件をよく確認の上、出願してください。
- 出願先によっては、二重国籍もしくは永住権を保有する学生を受け入れない大学もあります。該当する可能性のある方は、必ず保証人に二重国籍や永住権の有無を確認してください。その上でプログラムリストでの国籍条件をよく確認し、出願してください。  
万が一、二重国籍や永住権を保有しているにも関わらず、留学センターに届け出ずに受入れ不可のプログラムに出願し、候補者として選出された場合でも、ビザの手続きをする際に二重国籍、または永住権を保持していることが判明します。その場合、ビザが発給されず、留学できないばかりでなく、それ以降の留学センタープログラムへの出願資格が失われます。
- 出願時に学部4年生で大学院に進学を予定している出願者については、出願資格について事前に所属学部、および進学を希望している研究科に確認してください。また留学センターにも出願時にその旨連絡をしてください。
- 転部した学生は新しい学籍番号を必ず留学センターに報告してください。
- 人間科学部 e スクール生(通信教育課程受講者)はカリキュラムの関係上、出願資格を有しません。

#### ◆国際教養学部の学生の場合◆

- 国際教養学部の学生は、以下の例外を除き、出発時に3セメスター（3学期間）以上を早稲田大学で履修していることが必要です。  
<例外>
  - ・ 4月入学の学生で在籍1学期目に交換留学プログラムに出願する場合
- 国際教養学部の学生が留学を終了した直後の学期末にそのまま卒業することは原則としてできません。
- 1セメスター(1学期間)のプログラムは、国際教養学部(SP1学生)において1年間の海外必修留学（2019年度入学のSP1学生は除く）の条件を満たしません。
- 1セメスター(1学期間)の留学を2セメスター以上完了し、留学期間が1年以上の場合も1年間の海外必修留学(2019年度入学のSP1学生は除く)の条件を満たしませんので、ご注意ください。

#### (2) 出願要件について

※過去に海外留学募集に応募したことがある学生で、その際に利用した語学能力証明書を使用する場合でも、必ずスコアが確認できる語学能力証明書コピーの提出が必要です。その場合、必ず提出済みの語学能力証明書のコピーを応募書類としてお送りください。（但し、有効期限については、出願必要書類に関する項目を参照してください。）

## ① 語学能力

学内選考出願時に、希望しているプログラムの語学要件を満たす必要があります。プログラムリストで語学要件を確認し、応募してください。プログラムリスト(Q12-A-1～Q13-2)に記載されている各語学要件は、出願の最低条件となりますので、**要件を1点でも満たしていない場合は、学内選考対象外となります。**

### (a) 英語プログラム

原則、留学先大学が定める語学能力の証明が必要になります。英語プログラムの場合、出願先の要求スコア(規定がある場合はセクションスコアを含む)を超えた TOEFL のオリジナルスコアカード (Test Taker Score Report) 原本 (または、コピー) や IELTS の Test Report Form 原本 (または、コピー) を提出できることが出願条件です。なお、学内選考通過後、現地大学への出願時に語学能力証明書の原本を提出いただく場合もございますので原本の提出でも構いません。

#### 【注意点】

- 複数のプログラムに出願する場合、プログラム毎に定められた語学要件を満たした語学能力証明書を提出する必要があります。  
(例) A 大学は TOEFL iBT60 のみ、B 大学は IELTS5.0 のみを要件として定めている場合、A 大学と B 大学を併願する場合は TOEFL iBT60 点以上と IELTS5.0 以上の2つのスコアを提出する必要があります。
- 同じプログラムであっても、留学先大学で所属する学部によって、さらに要件が細かく指定されているものもあります。**プログラムリストに掲載している要件(スコア)は、そのプログラムに出願できる最低基準のものです。**留学先大学の特定の学部や特定のプログラムへの参加を検討している場合、**プログラムオーバービューや留学先大学の WEB ページに載っている個々の要件を必ず確認してください。**
- IELTS は2つのモジュール(タイプ)のテストがありますが、留学のための出願には **アカデミック・モジュール** の受験が必要ですので申し込みの際注意してください。

### (b) 非英語プログラム

各種語学能力証明書原本(または、コピー)の提出が求められているプログラム(主に EX-R プログラム)に応募する場合は、原則として要求レベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本を提出できることが出願条件になります。

EX-R プログラムのうち、留学先大学が明確な要求レベルを提示していない場合、または要求されている語学能力を証明する公的試験のスコアカード/証明書の原本(または、コピー)を提出できない場合は、**対象者に面接試験を実施**のうえ、出願者の語学力を判定します。面接試験の詳細については、別途該当者に連絡します。

#### 【注意点】

- **併願しているすべてのプログラムの要件を満たしている証明書の提出がなければ、面接は免除されません。**
- 一部の非英語プログラムでは語学初級者でも応募可能な Language Focused Programs があります。このプログラムは面接試験の対象ではありません。
- 学内選考における面接試験は学内選考における出願者の語学力の判定の為のものであり、これにより留学先から求められる語学能力を証明する公的試験のスコアカード/証明書原本の提出が免除されるわけではありません。学内選考後、留学先大学に出願する際、要求レベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本の提出が求められた際、提出できない場合、留学先大学から受入許可が下りない可能性もあります。
- 母国語のプログラムに参加を希望する学生は、事前に留学センターへご相談ください。

## ② GPA

プログラムによっては GPA が要求されます。MyWaseda より「成績照会」内の各科目の成績を各自確認し、計算してください。学内選考時、GPA が留学先大学の要求を満たしていない場合は選考対象外となります。

学内選考で使用する GPA の計算式は以下の通りです。この計算式は留学センターが海外留学学内選考用に独自に定めたものです。学部・研究科での算出方法と異なります。

$$\{(4.0 \times A \text{ 取得単位数}) + (3.5 \times A \text{ 取得単位数}) + (3.0 \times B \text{ 取得単位数}) + (2.0 \times C \text{ 取得単位数}) + (0 \times F, G, H \text{ 等単位数})\}$$

総履修単位数\*(卒業算入科目として登録した単位数の合計)

※総履修単位数とは取得単位数と F、G 等となった科目の単位数を合算したものをいう。

成績評価と成績表記の関係は以下の表を参照してください。

評価 (素点)	学内選考で使用する成績表記
100～94	A <sup>+</sup> (4.0)
93～90	
89～87	A (3.5)
86～83	
82～80	
79～75	B (3.0)
74～70	
69～60	C (2.0)
59～50	F <sup>**</sup>
49～0	G <sup>**</sup>

#### 【注意点】

- F と G の範囲および H は各学部、研究科で異なります。
- 小数点第 3 位切り捨てで計算をしてください。(例) 2.996⇒2.99 (3.0 にはならない)
- P と N は GPA 計算には含めません。また、「総履修単位数」にも含めません。
- 学部の 1 年生で、まだ早稲田大学での成績が出ておらず、GPA が算出できない場合は、GPA 要件のあるプログラムへは出願できません。GPA 要件の無いプログラムに出願することは可能ですが、その場合は高校の英文成績証明書を提出してください。

## 4. 今回の募集からの変更点について

### 1. 今回の募集の変更点(追加情報)について

#### ■ 半年後出発 CS-1S (1 Semester) プログラムの募集について

今年度の春募集の半年後出発 CS-1S (1 Semester) プログラムについては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2021 秋(半期後)より開始となるオンラインでの留学プログラムを募集いたしますので、ご注意ください。

#### ■ 出願書類の提出について(投函もしくは郵送での提出)

出願必要書類提出は、6月2日(水)～6月9日(水)です。

期日を過ぎての提出(到着)はいかなる理由でも認められませんので早めに準備し、出願期日までに、指定された以下のどちらかの方法で提出してください。



書類ダウンロード：<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/1year>

**【投函の場合】**

設置してある提出用BOXに、必要書類をご自身でWGG開室時間帯（平日10時～17時）に投函してください。

**提出場所：** 22号館1階 Waseda Global Gate (WGG)

※6月2日（水）以前の投函はできません。また、必要書類が揃っているかどうかの個別確認は行っておりません。

**【郵送の場合】**

出願必要書類を2021年6月9日（水）17：00必着で指定された以下郵送先に、郵送してください。

**郵送先：** 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-7-14 22号館1階 Waseda Global Gate  
早稲田大学 留学センター 派遣選考担当者 行

※大変重要な書類ですので郵便書留や宅配便等、配達記録の照会が可能な方法での郵送をお勧めいたします。なお、書類の紛失等に関し留学センターでは責任を負いかねますので予めご了承下さい。また、提出書類の受領有無に関する問い合わせには、お答えできかねますので、上記方法での郵送をご利用ください。

■ **語学スコアについて**

2021年春出発派遣候補者（辞退者含）および2021年秋出発派遣候補者（辞退者含）が今回の春募集に再度出願する場合、有効期限外のスコアで出願することが可能です。提出済みの語学能力証明書を使用する場合は、必ずそのスコアが確認できる語学能力証明書コピーを応募書類としてお送りください。

学内選考後、留学先大学に出願する際、留学先大学の要求レベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本を提出する必要があります。次回以降の海外留学募集でも同様の扱いを適用するかは未定ですのでご注意ください。（あくまで特例的な措置になります）

■ **面接試験について**

例年、非英語 EX-R プログラム応募者を対象に実施しておりました面接試験ですが、新型コロナウイルスの影響で皆さんの健康面、安全面を優先・考慮し、対面からオンライン（Zoom）での実施に変更します。

実施は6月19日（土）を予定しております。対象者には出願期間後、MyWaseda 経由またはWaseda メール宛に実施日時について通知します（個別の事情は考慮できず、原則日時の変更はできませんのでご了承ください）。例年通知を見逃してしまうケースが散見されますので必ず MyWaseda および Waseda メールを確認のうえ、通知を確認できない方は必ず面接実施日前に留学センターまでご連絡ください。

面接については、カメラ、マイクが利用できるパソコンを事前に準備、安定したネットワーク環境で受験する必要があります。

## 2. 英語プログラム出願予定者への重要なお知らせ

### ■ 語学スコアのコピーでの受付可否について

語学能力試験結果（例：TOEFL iBT/IELTS など）については、学内選考時には WEB 画面で確認できるスコア表のプリントアウト等でも受け付けております。ただしその場合、スコアや名前が切れないように、できる限り、原本コピー、または、ウェブ画面からプリントアウト可能な顔写真入りのスコアカードを提出するようにしてください。（本人確認ができないコピー・ウェブ画面のプリントアウトの提出の場合、再提出を求める場合があります）

## 5. オンラインでの留学について

今年度の春募集の半年後出発 CS-1S（1 Semester）プログラムについては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2021 秋（半期後）より開始となるオンラインでの留学プログラムを募集いたしますので、ご注意ください。また、1 年後出発（22 春出発）のプログラムに関しても、感染症危険情報レベルや各国の入国状況、協定校のプログラム実施形態によっては、オンラインでの実施となる可能性もありますのでご注意ください。

オンラインでの留学に参加する場合、以下の点にご注意ください。

### ■ 単位認定について

オンラインで協定校のプログラムに参加する場合でも、学籍上は「留学」扱い（詳細は所属学部・研究科にご確認ください）となりますのでご注意ください。

単位認定については、事前に所属学部・研究科に確認してください。

また、早稲田大学の授業を並行して履修はできませんのでご注意ください。特に最終学年でオンライン参加する（または可能性がある）場合、卒業時期等について事前に指導教員、所属学部・研究科とよく相談の上、応募してください。

### ■ 留学先の状況が改善した場合

半期留学については、募集時点からオンラインで実施するプログラムとして募集しますので留学先の状況改善により、渡航できる状態となったり、現地大学側が対面授業を実施再開した場合などでも、渡航する留学への変更は認められません。これは、半学期という手続き時間の短い中で、急遽ビザや滞在先確保の準備が間に合わない可能性が非常に高いためです。その点を十分理解したうえで応募してください。

### ■ 奨学金について

原則として、オンライン留学の場合、「学内奨学金」、および「日本学生支援機構 (JASSO) 海外留学支援制度 (協定派遣)」は申請できません。奨学金の支給方針に変更がある場合、留学プログラム決定者全員へ案内します。学外奨学金については、各自で詳細をご確認ください。

## 6. 学内選考出願・選考方法について

### (1) 学内選考出願について

海外留学春募集の出願は、指定期間内に WEB 出願登録および出願必要書類の提出をもって完了し、正式な出願者として選考されます。指定期間後の登録や提出はいかなる理由でも受け付けません。

また、希望するプログラムによっては、WEB 出願登録および必要書類提出以外に、面接がありますので、スケジュール等を確認してください。

## ① WEB 出願登録

海外留学春募集に出願するには、まず WEB 出願登録を行っていただきます。

WEB 出願期間： 2021 年 5 月 24 日（月）正午～6 月 7 日（月）17:00

登録先 URL：

<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=391386285>

※以下 CIE の WEB 上からアクセスしてください。

※出願期間以外はアクセスしても表示されません。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/1year>

### 【注意点】

- WEB 出願が完了した学生を対象に行う出願必要書類提出（2021 年 6 月 2 日（水）～6 月 9 日（水）17:00）をもって、今回の海外留学春募集への正式な出願となります。WEB 出願だけでは正式な出願者とは見なしません。
- WEB 出願登録の締切は 2021 年 6 月 7 日（月）17:00 までです。それ以降のデータ送信は無効となります。また、最終日の 6 月 7 日（月）はアクセスが集中し、登録エラーが多く発生する可能性がありますので、余裕を持って登録してください。
- 入力した内容を変更したい場合は、入力内容を変更した後に「保存」ボタンをクリックしてください。一番新しく入力したものがデータとして登録されます。WEB 出願期間中は何度でも変更が可能です。入力期間経過後の変更はできませんので注意してください。また、必須回答項目につきましては、全項目を回答した上で登録を行ってください。
- 入力に時間を要する場合は入力データの消失を防ぐため、15 分に 1 回を目安にデータ更新（「保存」）をするようにしてください。
- 申請内容確認のメールが登録後すぐに送信されます（5 分以内）。メールが届かなかった場合は登録エラーですので、再度登録を行ってください。入力した項目は申請フォーム上で確認ができます。必ず内容に間違いがないか確認し、申請内容を印刷して選考結果発表時まで大切に保管しておいてください。申請期間を過ぎると確認ができなくなりますので、必ず印刷、保管してください。
- 入力内容・入力確認に関するお問い合わせについては応じられませんので 募集要項等をよく読み、自分で判断した上で入力してください。
- システム上の問題等のお問い合わせについては、MyWaseda のグローバルメニュー「IT サービス」の「ヘルプデスク」、「問い合わせ/Support」というリンクから行なってください。ただし、緊急の場合や問い合わせ後数日経過しても不具合が修正されない場合などは、留学センターまでご連絡ください。
- WEB 出願に入力された情報はプログラム運営上、留学センターおよび所属事務所が出願学生やその保証人と連絡をとる必要がある場合にのみ利用され、その他の目的には利用されません。

具体的な入力が必要な以下の (a) ～ (e) の項目を事前に準備しておく、スムーズに出願登録手続きを行えます。

### (a) 個人情報

- ローマ字（半角大文字）（原則：パスポートと同じ表記、ない場合は通称表記）による氏名、国籍、電話番号、携帯電話、メールアドレス、緊急連絡先氏名と電話番号。
- 留学先大学によっては、日本国籍以外の国籍または永住権を所有する学生の留学を認めていない場合があります。二重国籍または永住権をお持ちの方は、必ず質問項目に記入してください。

### (b) 志望プログラム

- 条件を満たしたプログラムを、**最大で第 10 志望まで**選択することができます。あらかじめ志望プログラムを確定したうえで検索画面から選択してください。
- 今期の募集対象校の最新情報は、海外留学プログラムリスト（2021 年 6 月締切分）  
(<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>)  
にて確認してください。
- 一つの大学に複数のプログラムがある場合、それぞれプログラムコードが異なります。プログラムの選択をする際には、大学名のみではなく、プログラム内容を含め、コード番号の選択に間違いのないように注意してください。
- 候補者として選ばれた後は辞退が認められません。出願する際には、十分に注意して手続きを行ってください。

### (c) 語学能力に関する設問

#### 【英語】

- 出願書類 (P. 14) の「④公的試験証明書 1 部 (原本)」を熟読のうえ、出願するプログラムの要件に該当する公的試験の証明書を準備してください。
- ここに入力されたスコアと同一の公的証明書を出願書類提出時に提出してください。
- WEB 出願で入力された公的試験証明書の提出が確認できなかった場合は、入力されたスコア・証明書は無効となりますので、ご注意ください。
- プログラムオーバービューや現地大学の語学能力証明として認められていない公的試験証明は、入力されたとしても選考に関与しませんので、入力・提出しないようにしてください。

#### 【非英語】

- 今回募集対象となる言語種別を選択してください (複数選択も可)。
- 語学学習状況・学習計画報告に語学学習歴 (学習年数〇年、学習機関〇〇、週〇時間〇コマ、のべ学習時間〇時間) と、現在および今後の学習計画、その他言語学習や能力に関しての特記事項があれば記入してください。
- 該当言語で行われる授業やプログラムについていけるレベルを有する客観的な証明として、「各種語学能力試験等公的試験のスコアやレベル (TOPIK、DELTA、DELE など)」をできる限り提出してください。

### (d) 学習・研究計画書

- 制限字数以内で記入してください。和文と英文のいずれでもかまいません。
- 学習・研究計画書は留学先大学決定後に必要に応じて先方に直接送付されることがあります。

#### ◆問題◆

次の問題に対して、自分自身でよく考え、自らの言葉で記述しなさい。和文・英文ともに、細かな文法的なミス等は、評価の対象とはしないので、必ず自分自身で書き上げること。

※各志望大学の志望理由を、一貫性をもって説明できる場合には、必ずしも大学ごとの志望理由を記載する必要はない。しかし、複数言語にまたがる大学・プログラムを選択している場合には、それぞれについての志望理由が明確となるように記述すること。

#### 問1:

興味のある学術分野と絡めて、あなたが留学を目指す目的を説明しなさい。(800 字以上～1200 字以内)

※英文の場合は 400～600 words 程度

#### 問2:

選択した大学の志望理由を書きなさい。(400 字以上～800 字以内)

※英文の場合は 200～400 words 程度

### (e) 【共通】WEB 出願にあたっての同意

以下の 6 点について同意が必要となります。

- WEB 出願時の入力内容、出願必要書類に虚偽の記載はなく、虚偽の記載があった場合には何かしらのペナルティが課されること。
- WEB 出願および出願必要書類については印刷、コピーをし、自身の控えを取っていること。
- WEB 出願締切後の志望プログラム、志望順位の変更はできないこと。
- 海外留学プログラムの候補者として選抜された後は辞退しないこと。
- 海外留学プログラム候補者として選抜された後は、留学先予定大学の変更を申し出ないこと。
- やむを得ない事情で、辞退を申し出る場合、辞退の手続きおよび可否の判断に関しては留学センターの指示に従うこと。

## ② 出願必要書類提出

海外留学春募集の出願は、WEB 出願登録および出願必要書類の提出をもって完了し、正式な出願者として選考されます。WEB 出願登録完了後、必要書類を留学センターホームページからダウンロードし、指定された以下のどちらかの方法で提出してください。

書類ダウンロード：<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/1year>

書類提出期間： 2021年6月2日（水）～6月9日（水）17:00

### 【投函の場合】

設置してある提出用BOXに、必要書類をご自身でWGG開室時間帯（平日10時～17時）に投函してください。

提出場所： 22号館1階 Waseda Global Gate (WGG)

※6月2日（水）以前の投函はできません。また、必要書類が揃っているかどうかの個別確認は行っておりません。

### 【郵送の場合】

出願必要書類を2021年6月9日（水）17:00必着で指定された以下郵送先に、郵送してください。

郵送先：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-7-14 22号館1階 Waseda Global Gate  
早稲田大学 留学センター 派遣選考担当者 行

※必ず配達状況が追跡できる方法（書留等）を利用してください。書類の紛失に関して留学センターでは責任を負いかねますので予めご了承下さい。

- 期日を過ぎての提出（到着）はいかなる理由でも認められませんので早めに準備、提出してください。
- 必要書類を以下①～⑤の順に揃えた上で、ご自身が用意したA4サイズの封筒に書類を入れ、封筒表面のわかりやすい場所に「2021 春募集 応募書類在中」を記入し、提出してください。
- 提出書類の紙サイズは、必ず A4 サイズ でご用意ください。なお、一旦提出された書類の返却は行いません。
- また、語学スコア、成績証明書については留学先大学に出願時に使用しますので提出前に、自分用の控えとしてコピーを忘れずに取って保管してください。

## 全員提出

### ① 出願書類チェックリスト

- 所定書式を使用し、提出すること。

## ② 海外留学プログラム誓約書1部 (原本)

- 必ず留学センターWEB ページからダウンロードした最新版の誓約書を使用してください。  
<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/1year>
- 必要事項を記入して提出してください。保証人の方の署名捺印も必要です。日付も忘れずに記入してください。鉛筆や消えるペンでの署名は、無効となりますのでご注意ください。
- 学生本人、保証人の両方の署名捺印が完了した後にご自身の控えとして必ずコピーを取り、保証人ともご共有ください。
- 外国籍の方で印鑑がない場合は、記名に加え署名が必要です(保証人欄含む)。
- **WEB 出願時に申請するプログラムすべてにおいて、事前に保証人の了解を得ていることが必要です。**

## ③ 英文成績証明書1部 (原本もしくは原本コピー)

以下の表に従い、必要な成績証明書(すべて英文)を提出してください。

学部生	学部の証明書 または 高校の証明書
修士課程	学士課程の証明書 および 修士課程の証明書
博士課程	学士課程の証明書 および 修士課程の証明書 および 博士課程の証明書

### 【注意点】

- 修士1年生で修士課程の成績がない場合は、学部の成績を対象とします。
- 博士1年生の場合も、博士課程での成績がない場合は、学士～修士までの成績が対象になります。
- **国際教養学部生は、提出の必要はありません。** 事務所経由で留学センターに提出されます。
- 学部4年生で、早稲田大学の大学院に進学が決まっている学生は、**大学院合格通知書**も提出してください。
- 学部の1年生で、まだ早稲田大学での成績が出ておらず、GPAが算出できない場合は、GPA要件のあるプログラムへは出願できません。GPA要件の無いプログラムに出願することは可能ですが、その場合は**高校の英文成績証明書**を提出してください。
- 英文成績証明書は自動証明書発行機から入手することができます。  
<https://www.waseda.jp/navi/services/opentime-certificates.html>  
<https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/2021/01/29/certificate/>  
キャンパス内の自動発行機での取得が難しい場合は、所属学部・研究科にお問い合わせください。

## ④ 公的試験証明書1部 (原本もしくは原本コピー)

英語および非英語の公的試験証明書の原本(または、コピー)を提出してください。まだ、原本が入手できていない場合、**WEB上のプリントアウト可能な顔写真入りのスコアカピーでも提出が可能ですが、後日原本または原本コピーを提出いただく必要がある場合があります。**

**WEB出願の際に入力した公的試験の証明書の提出が無い場合は、入力したスコアが無効となりますのでご注意ください。なお、WEB出願時に入力したスコアと実際に提出されたスコアが異なる場合は、提出された公的試験証明書にあるスコア・レベルを正として選考を進めます。スコアカード(コピー含む)は原則として返却しません。**

### 【英語】

- 出願先大学が定める要求スコアを超えたTOEFLのオリジナルスコアカード(Test Taker Score Report)やIELTSのTest Report Formを提出してください。プログラムによっては、Section Score(Reading, Listening, Speaking, Writing)別の要求スコアが設けられている場合もあります。**WEB出願の際 MyBest Scores を入力された場合、MyBest Scores の記載がある Test Taker Score Report を提出してください。**
- 出願の際、TOEFL/IELTSのスコアは**2019年7月1日以降に受験したものを提出してください。**TOEFL/IELTSの有効期限は**2年間**であり、学内選考後留学先大学への出願の際、およびビザ申請などに必要となる書類が協定校から発行される前に有効期限が切れる場合は、**再受験が必要な場合もありますので注意してください。**再受験結果が学内選考出願時の点数を下回ってしまった場合は、留学先大学からの受入許可が出ない可能性もあります。その場合、別の大学への出願はできません。
- TOEFL-iBTおよびIELTSについては、WEB画面で確認できるスコア表のプリントアウトでも受け付けます。その場合、なるべく顔写真入りのスコアカピーを提出してください。スコアや名前が切れ

ないように気をつけてください。ただし、後日そのプリントアウトと同一のスコアカードを提出いただく場合があります。スコアや名前等が不鮮明な場合、再提出を指示する場合があります。

- TOEFL の Test Taker Score Report は、オンラインでのテスト申込時に My TOEFL Home の「あなたへのスコア通知設定」で「オンライン上でのスコアレポートと郵送されたコピー」を選択しないと発行・送付されません。
- IELTS の Test Report Form は、受験日から 13 日目に発行され、受験者に郵送されます。その後 30 日間、無料で提出機関への郵送を設定できますが、出願先の大学や留学センターへの送付はせず、他の書類と合わせて提出してください。
- IELTS は 2 つのモジュール (タイプ) のテストがありますが、留学のための出願には アカデミック・モジュール の受験が必要ですので申し込みの際注意してください。
- 学内選考においては、TOEFL iBT® Home Edition、及び、IELTS Indicator のスコアでも受付可能です。但し、学内選考通過後、留学先大学に出願する際、認められない可能性があり、再受験が必要となる場合があるので、ご注意ください。

### 【非英語】 (EX-L, CS のみの出願者含む)

- 非英語 EX-R プログラムの場合は、原則として留学先大学が要求するレベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本の提出が必要です。ただし、留学先大学が明確な要求レベルを提示していない場合、およびスコアカード/公的証明書を提出できない場合は、対象者に 面接試験 (6 月 19 日 (土)) を実施の上、出願者の語学力を判定します (併願しているすべてのプログラムの要件を満たしている証明書の提出がなければ、面接は免除されません)。
- 学内選考出願時に所持していなくても、学内選考後、留学先大学に出願する際、要求レベルを超えたスコアカード (原本) の提出を求められる場合があります。
- 各公的試験証明書の有効期限を必ず確認し、2021 年 6 月 30 日 (水) まで有効な証明書・スコアを提出するようにしてください。学内選考後、留学先大学へ出願する際にスコアが無効となる場合は、再受験が必要な場合もありますので注意してください。

## 大学院生出願者

### ⑤ 海外留学募集出願 大学院生推薦状 1 部 (原本)

- 大学院生 (修士、博士含む) で出願する方は必ず提出してください。
- 出願するにあたり、研究指導教員と留学について相談をした上で、研究指導教員記入欄 (右上) の記入を依頼してください。また、依頼する際は学生記入欄 (中央下部) をあらかじめ記入した上で依頼、他書類と合せて書類出願期日までに提出してください。
- 2022 年 3 月に学部を卒業し、大学院へ進学後に留学を希望される方も、同様に提出が必要です。すでに研究指導員が決定している場合は、その教員へ記入を依頼してください。教員が未定の場合は、別途留学センターに出願時にご相談ください。
- Research で留学できるか、Coursework で留学できるかはプログラムにより異なり、プログラムリストに情報が記載されていない場合があります。必ず希望留学先のホームページや希望する研究指導教員にコンタクトを取るなどして自身でも情報収集を行ってください。
- 大学院の出願を希望する場合はウェブ登録前に留学センターまでお問い合わせください。

## (2) 学内選考方法

### ① 学内選考について

出願者の志望プログラムより、以下の選考要素を総合的に判断し、より総合力が高いと判断された学生から志望順位の高いプログラムの候補者に選出します。

- 学業成績 (GPA)

- 語学能力（TOEFLなどの語学試験のスコア）
- 学習・研究計画書
- 所属学部・研究科での留学適性判断（方法は各所属箇所により異なる）
- 面接（非英語 EX-R のみ対象）

## ② 面接について

Zoom を使用して Web 面接を行います。対象者には、出願期間後、MyWaseda 経由または Waseda メール宛てに実施時間について通知します。なお、個別の事情は考慮できず、日時の変更はできませんのでご了承ください。

日程：2021年6月19日（土）

対象：非英語 EX-R プログラム対象者

- 非英語の EX-R プログラムに出願する学生で、留学先大学が明確な要求レベルを提示していない場合、および出願時にスコアカード/公的証明書を提出できない場合は、面接試験を実施の上、出願者の語学力を判定します。
- 併願しているすべてのプログラムの要件を満たしている証明書の提出がなければ、面接は免除されません。
- 上記の対象以外の英語 EX・CS、非英語 EX-L・CS プログラムは、留学センターで筆記試験・面接試験を行いませんが、所属学部・研究科での留学適性判断において各所属学部・研究科による面接が実施される場合があります。

## ③ 学内選考結果発表について

今回の海外留学春募集の選考結果は MyWaseda の「お知らせ」にて 2021年6月30日（水）13:00 以降 に発表いたします。

以下の画面の通り、MyWaseda (<https://my.waseda.jp/login/login>) にログインし、中央にある「個人宛・所属事務所から・重要なお知らせ」に出願者の選考結果を通知します。



### 【注意点】

- 学内選考結果の表示期間は結果発表から3か月です。
- 一度通知を確認した通知は「お知らせ」欄には表示されなくなります。再度通知を確認したい場合は、右側の「一覧へ…」のページに移動し、「検索（既読のお知らせ参照はこちら）」より「既読」の条件を指定し、「国際交流」にチェックが入った状態で検索してください。

## ④ 併願について

- 所属学部・研究科の箇所間協定によるプログラムとの併願は認められません。
- ただし、留学センターの書類提出期限（6月9日（火）17:00）までに、その結果が判明する場合はこの限りではありません。箇所間協定の結果が出た段階で、留学センターのプログラムは辞退する旨、留学センターに連絡をしてください。



## 7. 候補者の諸手続きについて

派遣留学候補者に決まった場合、留学前・留学中・留学後に諸手続きを行う必要があります。以下は主な手続きとなります。詳細は留学センター等より連絡いたしますので、指示に従い、対応してください。

### (1) 留学先大学への出願

学内選考通過後、候補者に選ばれた方は、早稲田大学から推薦される学生として、留学先大学に応募する資格を得たことになり、留学先大学への出願手続きが必要となります。

ただし、それは留学先大学からの受入許可を100%保証するものではありません。実際に留学できるかどうかは、留学先大学の選考によって最終決定がなされますので注意してください。留学先大学への出願手続きならびに留学先大学での選考は2021年7月～2022年2月にかけて行われます。

また、候補者に選ばれた後においても学業不振・書類提出の締め切りを守らない場合・必要な手続きを行わない場合・オリエンテーションへの出席が著しく悪い場合など、留学をするにふさわしくないと留学センターが判断した場合は、渡航直前や渡航後であっても、留学中止の勧告を行うことがあります。

修士課程・博士課程での留学については、事前に留学先の候補として選んでいる大学の研究指導教員等からの受け入れ許可が必要な場合が多いため、あらかじめ志望する大学に打診のうえ、出願時に留学センターにもその旨連絡してください。

### (2) 海外留学奨学金への申請

- 留学センターから案内する留学のための奨学金は全て給付型（返還不要）です。ただし必ずしも全員が受給できるとはかぎりませんので、出願する場合も留学の経費負担計画には含めないでください。  
海外留学奨学金の詳細については、留学センターホームページをご確認ください。  
<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/aid/scholarship>
- 留学のための奨学金は、学内選考で留学候補者として選考された時点で応募可能となります（以下の奨学金の応募はこの1度のみです）。特定の奨学金および志望順位を指定して応募することはできませんが、1度の応募で受給資格のある全ての学内奨学金に一括エントリーできます。
- 受給者発表および奨学金支給のタイミングは奨学金によって異なり、出発直前あるいは出発後になる可能性があります。奨学金の支給が帰国後になる可能性もあります。
- 奨学金の募集期間の発表および留学のための奨学金募集要項は、学内選考結果発表後に、対象者にメールでお送りします。
- 提出書類（予定）：奨学金申請書、父母の課税・非課税証明書、自己推薦書、高校の成績証明書（2020年9月入学の1年生のみ）  
提出書類の詳細については奨学金募集要項を必ずご確認ください。奨学金の案内については、留学センターからの連絡に注意してください。

### (3) 査証（ビザ）取得および航空券の購入について

- 査証（ビザ）および滞在許可は渡航先国の目的において定められた入国や滞在に必要な書類の一部であり、各国の移民法に準じて定められています。
- 査証の取得に関する諸条件をはじめ、その手続き（申請）方法、必要書類（申請書等）や申請費用などにおいても全て渡航先国によって異なり、またその条件等は予告なく変更されます。

- 留学先ごとの査証取得の際、残高証明、翻訳証明、銀行口座通帳等の提出を必要とする国もあり、諸手続の際はそれらの書類を速やかに準備しなくてはなりません。留学を希望する国の大使館や関連ホームページで必ず最新の情報(必要書類・申請料・申請期間等)を得るようにしてください。
- 入国の際の航空券の種類に関し、査証や国により制約がある場合があるので各自ご確認ください。
- 査証取得の手続きおよび航空券の購入の責任は、全て申請者に委ねられる ことをご理解ください。

#### ◆オーストラリアのプログラムに関して◆

- ・日本国籍保有者以外のオーストラリアの留学ビザ申請には、ビザ申請時に規定の語学能力スコアを求められることがあります。各自で条件を必ず確認してください。
- ・したがって、学内選考時の協定校要求スコアをクリアして早稲田大学内の選考を通過し本学の候補者となった場合でも、その後**ビザ申請用の所定要求スコアを取得することが必要**になる場合があります、指定試験の所定要求スコアを満たさないとビザの申請をすることができず、結果的に渡航不可となりますので十分ご注意ください。
- ・なお、ビザ申請についての情報は予告なく頻繁に変更されますので、オーストラリアの協定校へ出願される場合には最新情報をご自身でもしっかりと確認し取得するように努めてください。
- ・オーストラリアのビザ申請詳細ウェブサイトをご参照ください。<http://www.immi.gov.au/>

#### (4) 留学中の単位と留学後の単位認定について

- 全てのプログラムにおいて、前提とされる科目 (Pre-requisite) を履修していない場合や、履修人数の制限により、留学先大学において希望の学部での履修が認められない、もしくは受講を希望する科目に登録できないことがあります。
- プログラムは、皆さんが学ぶに値すると留学センターが判断した内容になっていますが、現地大学で修得した単位が早稲田大学の所属学部・研究科の単位として、自動的に認定されるわけではありません。
- 留学先大学での修得単位がどれだけ早稲田大学での単位として認定されるかについては、**各所属学部・研究科の判断に委ねられています**。標準修業年限(学部は4年)での卒業が保証されてはいませんので、事前に所属学部・研究科にもよく相談して、誤解のないようにしてください。
- 単位認定は自らが申請しない限り自動的にには行われませんので、手続きの詳細をよく確認してください。

## 8. 危機管理について

#### (1) プログラム選択時の海外での安全情報の確認

- 「留学の手引き(日本語版) 2021-2022」p33 記載のとおり、留学先地域の検討に際しては、自分自身で地域の安全情報を確認するとともに、現在の国際情勢では、渡航、滞在中も常に注意が必要であることに留意してください。
- 外務省では、海外安全ホームページ (<http://www.anzen.mofa.go.jp/>) で、地域別国一覧から、その国の最新の海外危険情報、過去の情報データベース、多発している事件の傾向と対策など、きめ細かな渡航情報を提供しています。
- 「危険情報」が出されている地域もありますので、当該地域を留学先として検討している場合には、自己責任がとれる範囲内で学習や研究上の必要性を勘案した上で出願してください。

#### (2) 早稲田大学義務付け海外旅行保険への加入

- 留学センターの留学プログラムに参加する学生は、本学の指定する海外旅行保険（東京海上日動火災の海外旅行保険）への加入が義務付けられており、加入しない状態での留学は認められていません。
- 本学指定の海外旅行保険は、一般的な保険料よりも安くなっています（12ヶ月で172,890円/2020年12月現在）。
- 留学先大学においても健康保険や医療保険への加入を求められる場合には、早稲田大学義務付け保険加入と併せて、必ず現地保険への加入が必要です。留学する国、留学先大学や期間によっても異なりますが、留学期間中の保険料として小額な場合で3万円から、高額な場合だと20万円程度必要な場合があります。
- 精神的疾患、歯の治療費、また持病と見なされる場合（既往症）には早稲田大学が加入を義務付けている保険の補償対象外となります（その他の補償対象の有無は保険補償規定に準じます）。
- 本学義務付け保険の保険料は、前年度における事故損害件数や補償額により変動します。保険料のお支払いについては、留学手続き開始後にすみやかに指定の保険代理店口座へお支払いをいただく必要がありますので、あらかじめご了承ください。
- 2021秋（半期後）開始のオンラインでの留学プログラムに参加される方は原則加入不要です。

### （3）海外用携帯電話レンタルサービスへの加入

- 留学期間中の様々なリスクに対応するために、留学をする学生全員へ留学センターが包括契約をする海外用携帯電話レンタルサービスに必ず加入いただきます。
- 登録費用は原則として無料ですがお支払い頂く、通話料、着信料、および通信料（ショートメール料金含む）は加入頂くプランや国によって異なります。
- 加入手続きの際は、清算に必要なクレジットカードの登録が必要です。
- 2021秋（半期後）開始のオンラインでの留学プログラムに参加される方は原則加入不要です。



### 問い合わせ先

早稲田大学留学センター Waseda Global Gate 1階

開室時間：平日 10時～17時

相談・手続き対応：平日 12時～17時

電話対応：平日 9時～17時 (03-3208-9602)

(※土曜日、日曜日、授業を行わない祝日は閉室)

オンライン窓口：平日 12時～17時(予約制)

メールアドレス：[out-cie@list.waseda.jp](mailto:out-cie@list.waseda.jp)

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更となる場合があります。

※夏季・冬季・春季休業期間中は開室日・時間が異なるため注意すること。

※メール・電話等で問い合わせの際は、必ず所属学部・学年・氏名を申し出ること。

※WGG オンライン相談窓口については、留学センターホームページを確認し、予約してください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/news/22015>